

環境・農水常任委員会資料
平成25年(2013年)6月21日(金)
農政水産部

平成25年度6月補正予算案

主な事業概要

農政水産部

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
【食のブランド推進課 ・農業経営課】 地産地消推進・流通促進事業費	3,000 (53,591) 国 3,000	1 しがの農林漁業者等による食育活動支援事業 3,000 県民が自然の恩恵や食に関わる人々の活動、さらに食や農林漁業に対する理解を深めるため、農林漁業者等が生産の場に消費者を招き一連の農作業等の体験の機会を提供する取組を支援する。 0 → 3,000
しがの担い手育成総合事業費	24,913 (504,433) 織 24,913	1 集落営農等調査事業 24,913 緊急雇用対策として、今後の農村における営農活動や農地の多面的機能を維持・保全するうえでの課題を明らかにし、担い手のあるべき姿や地域農業の方向性を示すため、県内の農村集落への調査を行う。 0 → 24,913
農業改良普及活動事業費	4,895 (17,142) 国 4,895	1 6次産業化サポート事業 4,895 農林漁業者等の経営発展につながる6次産業化の取組を促進するため、講習会や個別相談等のサポート活動を行う。 0 → 4,895
【畜産課】 食肉流通機構整備推進費	7,450 (512,435) 織 7,450	1 食肉流通機構整備推進事業 7,450 (1) 県産食肉競争力強化のための滋賀食肉センター施設長寿命化対策事業 3,700 緊急雇用対策として、安全・安心な県産食肉の競争力の維持・強化のため、滋賀食肉センター施設の法令等への適合状況の点検や先進施設の整備状況調査に基づきセンター設備更新のあり方について検討を行う。 0 → 3,700

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
		<p>(2) 食肉の安全に関する普及啓発事業 3,750</p> <p>緊急雇用対策として、BSE、口蹄疫、原発事故、食中毒の発生等に起因する消費者の食肉に対する不信や不安を払拭し、食肉に対する理解を広めるため、食肉の安全に関する普及啓発事業を企画、実施する。</p> <p>0 → 3,750</p>
【水産課】 多様で豊かな湖づくり推進事業費	3,232 (254,495) 繰 3,232	<p>1 漁場環境保全指導支援事業 3,232</p> <p>緊急雇用対策として、漁協等が実施する環境保全活動の指導、情報提供や活動情報の集約等、活動の支援に携わる人員を配置し、琵琶湖と河川の漁場環境保全活動の促進を図る。</p> <p>0 → 3,232</p>